

医療レーザー脱毛施術説明

新井内科医院 美容治療フロア COS-MOS

- ◇レーザー脱毛は医療行為です。効果の高い医療レーザーによる脱毛は医療機関以外での施術以外には認められていません。
- ◇脱毛は永久脱毛ではなく、長期的な減毛になります。毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛（脱毛）を行うことができる治療方法です。お手入れの不要な期間はエステ脱毛よりも明らかに長期間です。また、7回目以降の治療は永久的に1回治療費の半額でお受け致します。
- ◇日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。また、脱毛後に日焼けをすると色素沈着を起こす可能性があります。脱毛期間中は日焼けをしないようにしてください。施術後はSPF30以上の日焼け止めの使用や長袖、長ズボン等の着用で日焼けを予防（遮光）が必要です。**※すでに日焼けしてしまった場合には、日焼けが落ち着いてからの照射となります。**
- ◇レーザー脱毛治療中は、毛穴の中に毛がない状態ではレーザーが反応しませんので、毛抜きやワックスは使用しないで、自己処理はカミソリやシェーバーでの処理（剃毛）のみにして下さい。脱毛部位は前日、もしくは当日に剃毛して来院していただきます。治療部位には制汗剤をはじめ、化粧品の類は絶対に使用しないで下さい。
- ◇毛には毛周期（毛が生えかわるサイクル）があり、脱毛ではその毛周期の成長期にある毛にレーザーを照射することで脱毛の効果がみられます。部位によって治療の間隔は違ってきますが、約1ヶ月半から2ヶ月毎に照射を繰り返していきます。平均で5回～10回、年齢や部位によっては10回以上かかることもあり個人差があります。
- ◇脱毛を開始する前には、脱毛を希望される部位でテスト照射をおこない、レーザーの反応を確認します。
- ◇レーザーの光から目を保護するために保護メガネをかけていただきます。目を閉じた状態でも明るく光を感じることもありますが、影響はありません。
- ◇レーザー照射時は熱感やゴムではじかれるような痛みがあります。冷却ガスの瞬間的な噴射により症状は最小限に抑えてはいますが、感じ方には個人差があります。
- ◇治療当日は治療部位によっては入浴せず、シャワー程度が望ましいと思われれます。医師またはスタッフの指示を守ってください。（一般的に赤みやヒリヒリが強い時とお考え下さい）
- ◇照射後は肌が乾燥しますので十分な保湿・スキンケアを行ってください。低刺激のものを推奨します。（必要であれば、非常にお手頃な皮膚科医が作った化粧水を当院にて販売しています）
- ◇焼けた毛が上手く毛穴から抜けずに毛穴に残る場合がありますが、徐々に抜け落ちますので無理に抜いたりしないでください。個人差がありますが抜け落ちるのに3～4週間かかる場合があります。
- ◇脱毛部位に日焼け止めや化粧品（クリーム、化粧水含む）、制汗剤等が残っていると、レーザーが成分に反して熱傷を起こす可能性があります。照射前には必ず落としていただきます。
- ◇照射後の皮膚の状態によって冷却や、軟膏を塗布します。冷やした後でも照射部位が赤く腫れたりすることがありますが、一過性の症状ですので一週間程度で軽快します。1週間以上経過しても軽快しない場合は早めにご連絡ください。
- ◇脱毛部位は掻いたりしないでください。皮膚を傷つけることで色素沈着になる可能性があります。痒み強い場合は来院してください。